

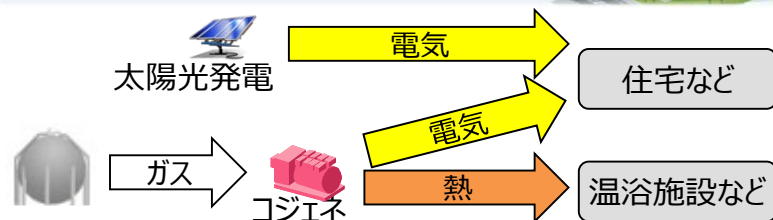
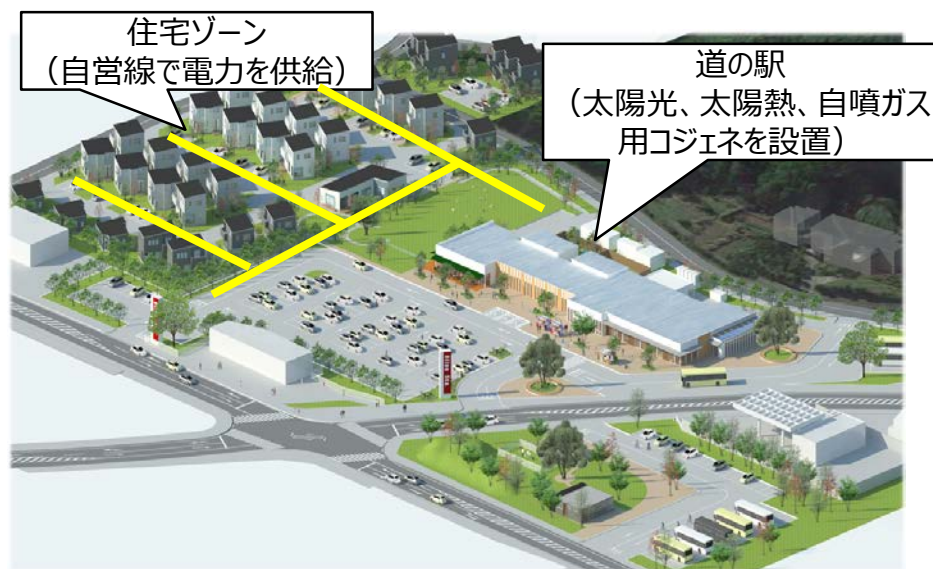
# 事例：千葉県睦沢町

- **定住人口減少という課題解決の手法**として、地元産ガスを活用したスマコミ事業を実施。

## ○ 事業概要

- ・ 睦沢町では、定住人口増加等を目的に「道の駅」と「定住賃貸住宅」を新設する「むつざわスマートウェルネスタウン」の整備を計画。
- ・ 「むつざわスマートウェルネスタウン」エリア内で、**地産天然ガスを活用したコージェネ等で作った電気・熱を面的供給**。
- ・ 電気は自営線で住宅へ供給し、CGS廃熱は道の駅に設置する温浴施設の加温用に使用。

## ○ 事業イメージ図



## ○ 事業スケジュール

年度	スケジュール
2014	・ むつざわスマートウェルネスタウン基本計画策定
2015	・ むつざわスマートウェルネスタウン実施計画策定 (PFI法に基づく民間提案募集)
	・ <b>エネルギー地産地消に係るFS調査 ※</b>
2016	・ PFI事業者公募・選定
	・ <b>エネルギー地産地消に係るマスタープラン策定 ※</b>
2017	・ PFI事業者との契約、 <b>設計、建設 ※</b>
2019	・ 運営開始予定

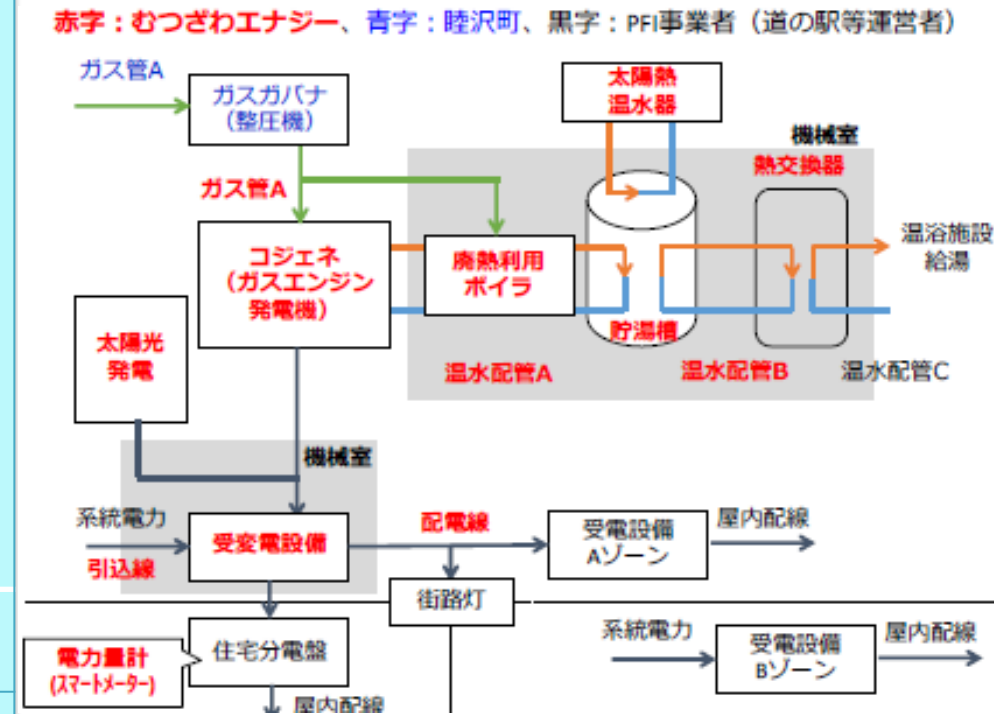
※ 資源エネルギー庁「地域の特性を活かしたエネルギー地産地消事業費補助金」採択

※関係者へのヒアリングや公表資料等を参考に関東経済産業局が作成

# 事例：千葉県睦沢町

## ○ 基礎情報

事業主体	株式会社CHIBAむつざわエナジー ※ 官民共同出資の地域新電力会社
	<ul style="list-style-type: none"> <li>所在地： 千葉県長生郡睦沢町下之郷1650番地1</li> <li>連絡先：0800-800-5084</li> <li>本株主及び持ち株比率</li> </ul>
設備概要	千葉県睦沢町（100株） パシフィックパワー株式会社（35株） 睦沢町商工会（9株） 株式会社合同資源（9株） 関東天然瓦斯開発株式会社（9株） 株式会社千葉銀行（9株） 房総信用組合（9株）
延床面積	ガスエンジンCGS80kW2基、排熱利用ボイラ、 太陽光パネル20kW、太陽熱温水器37kW
	23,824㎡



エネルギーシステムフロー図

# 事例：千葉県睦沢町（経緯と課題）

## 経緯

- 睦沢町では、従来より町の人口減少問題について積極的に取り組んでおり、大幅な人口減少に一定の歯止めがかかっているものの、**人口減少の克服に向け、人々が安心して生活を営み、子どもを産み育てられる社会環境を作り出すことにより活力あふれた地域を創出**することが急務の課題と認識していた。
- また、睦沢町では、**地産天然ガスが出るという地域特性を活かし、地域内での資金の循環ができるエネルギー活用の仕組み**を作れないかと考えていた。
- 町内の既存の道の駅の拡張計画が持ち上がり、地産天然ガスを活用した人口減少の克服に資する地域づくりを当該エリアで実現する手法として、「むつざわスマートウェルネスタウン」の原型となるスマコミ事業の具体化が検討された。

## 事業化への課題

- **事業に町が財政支出することについて、町議会の同意が得られるか。**

# 事例：千葉県睦沢町（事業化のポイント）

## 課題

- 事業に町が財政支出することについて、町議会の同意が得られるか。

## ポイント

- 町役場は、**事業による人口増加等がもたらす付加価値を金銭換算化**して議会に説明、合意を得た。

### ○ 事業による年効果額の算定（一例）

- 人口増加による消費効果（町への移住者増加により町内消費が増加する効果）

世帯当たり消費額① (千円/月)	売上総利益率② (%)	移住世帯③ (世帯)	消費活動月数④ (月)	年効果額⑤ ①×②×③×④千円	長期効果額 ⑤×20年 千円
50	39.1	34	12	7,976	159,528

- 就業機会増加効果（施設整備により就業機会が増加する効果）

常勤雇用人数① (人)	常勤雇用賃金② (千円/人)	非常勤雇用人数③ (人)	非常勤雇用賃金④ (千円/人)	年効果額⑤ ①×②+③×④千円	長期効果額 ⑤×20年 千円
5	3,500	25	2,000	67,500	1,350,000

(出典)千葉県睦沢町「むつざわスマートウェルネスタウン事業計画」掲載情報を一部抜粋して掲載